

## 法政大学中学校入学式式辞

新入生のみなさん、保護者の皆様、心より歓迎いたします。本日は学校法人 法政大学を代表して、社会学部長 澤柿 教伸（さわがき たかのぶ）先生にお越し頂いております。PTA 会長荒井 康洋（あらい やすひろ）様はじめ役員会の皆様を来賓としてお迎えし、入学式を挙行できますことに感謝いたします。

今日は新入生の皆さんに在校生が創った詩を贈ります。では読みます。

### 気持ち

わくわく、ドキドキ、にこにこ、ほっこり

気持ち

ぴえん、しくしく、もやもや、いらいら

気持ち

どんな気持ちも一つの言葉で表すのは難しい

言葉の枠に気持ちははめられない

私も枠にははまらない

表面だけでなく裏側にあるものも考えて、プラスもマイナスも決めつけず、意外な自分も発見する。大人になっても生涯つづく可能性が、この詩に託されています。皆さんがこれまで得た知識に何一つ無駄なものはありません。その知識を使って、子どもの視点だからこそ見える、こと、もの、人を発見してください。

生徒、保護者、教職員、地域の四者で話し合い、「学校はこういうもの」ではなく「こうなったらいいな」という視点で、新しい形をつくりましょう。明日から始まる生活が心ときめくものになりますことを願って、式辞といたします。

2024年4月6日

校長 松浦麻紀子